



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2017~2018)

- ・国際会長『Friendship across the borders』
「国境なき友情」ムン・サン・ボン (韓国)
- ・アジア太平洋地域会長『Respect Y's Movement』Tung Ming Hsiao (台湾)
- ・西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、
クラブの健康づくりへ」 Healthy mind & healthy body make healthy club
副題 「今あるクラブを充実させ、将来のクラブへ宝(財産)を
伝承していこう！」
大野 勉 (神戸ポートワイズメンズクラブ)

六甲部 部長 「共感しあい、支えあおう」

Empathy each other, Root Y's & YMCA 杉本 隆人 (神戸学園都市クラブ)

西宮クラブ会長 石井 恭子

会長主題 知りたい! ~ YMCAのこと ワイズのこと 西宮のこと ~

2017年7月 西日本区強調ポイント “ Kick-off EMC-MC ”

MC一新会員増強と意識高揚: 楽しく出会いのある例会作りを通して会員候補を
発掘し、メンバー相互が例会・事業などで親睦を図り、このような仲間を増やし
たいという意識を高めましょう!
三科 仁昭 EMC事業主任 (京都東稜クラブ)

2017年7月

831号

《71期-1号》

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

会 長	石井 恭子
直前会長	万本 敬一
副 会長	濱 浩一
書 記	長井 慎吾
書 記	浅野 純一
会 計	濱崎 進一
会 計	足立 康幸
監 事	丸山 悦治
担当主事	藤田 良祐
70周年記念事業	
準備委員長	岡田佑一郎
六甲部国際・交流主査	万本 敬一
六甲部直前部長	長井 慎吾
区次期EMC事業主任	小野 勅紘

西宮ワイズメンズクラブ

2017年7月度 第一例会次第

日時: 2017年7月14日(金) 19時~

会場: 西宮YMCA 保育園3階ホール

ドライバー: 藤田ワイズ、山本ワイズ

1. 開会点鐘 万本会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読 ワイズ
食前感謝 ワイズ
4. 会食 一同
5. 前期決算報告・監査報告 濱崎・西山ワイズ
6. 新旧役員引継式 万本⇒石井会長
7. 今期計画・活動方針・新役員紹介石井会長
8. 各委員会の年間計画 各委員会委員長
国際・交流事業主査 万本主査
70周年合同記念例会について 岡田準備委員長
次期西日本区大会広報 " 長井広報委員長
9. お誕生日のお祝い
10. ワイズニュース 石井会長
11. YMCA ニュース 藤田担当主事
12. 閉会点鐘 石井会長

今月の聖句

「また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。すなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しい者を選ばれたのです。」
(コリント人への第一 1章28節)

河野 彰ワイズ選

6月 例会出席状況	在籍会員数	22名
第1例会 (6. 16金)	第2例会 (6. 23金)	
メン 13名	メン 12名	
メネット 0名	メネット 0名	
MU4名	合計 12名	
合計 17名	出席率 77. 3%	

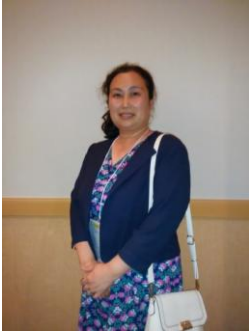
ファンド・BF	6月	年度累計
ニコニコファンド	¥ 4, 338	¥58,663
BF@300	¥ 3, 600	¥43,300,
東日本震災@200	¥ 2, 400	¥27,400

Happy Birthday To You

8日 岩田 成子メネット16日 濱崎保津美メネット
20日 藤原 百合子メン

会長メッセージ

石井 恭子会長



さあ～新年度のスタートです！

万本会長、一年間お疲れさまでした！手書きの会長メッセージ、温かみがあって、とっても素敵でした♡

今月の第一例会では、ドライバーの山本メンから、「夢を語ってほしい」と言われま

した。そこで考えたのが、5年後、10年後の西宮クラブ。一度、想像してみてください。年齢が1つずつ大きくなるのは、さておき、クラブも年輪を重ね、太くなっているはずです。「その時、こんなクラブだったら良いなー」とか「西宮クラブのここが好き！」を語り合える機会であれば良いと思っています。ぜひ例会にお運びくださいませ♪

慣れないことに戸惑うことが多いですが、皆様にお支えいただいて、会長職を全うしたいと存じます。どうぞよろしく願いいたします!!

第一例会報告

ドライバー 小野勅紘メン、河野彰メン

6月16日(金)に第一例会がもたれました。6月は今期のクラブ活動のまとめと評価の月です。万本会長の開会点鐘から始まりました。



食事は今年度最後ということでウナギ弁当にデザート付きで楽しく会食しました。

万本会長から今年度の振り返りがあり、特

(写真左から河野メン、小野メン、万本会長)

に先日熊本で行われた西日本区大会について熊本大地震の義援金を西宮クラブとして手渡すことが出来た事、懇親会に菊池市長(前夜祭)や熊本市市長(大会懇親会)が参加されていたことなどを印象深く話されました。またご自身メールが使えない中、色々な連絡をメンバーに支えられてつつがなく出来たことを改めて感謝されています。

た。

その後、濱崎会計より16-17年度通常会計並びに特別会計の仮決算報告、続いて17-18年度予算(案)の説明がありました。そこで来期の特別会計が10万円超の赤字であることについて、万本会長より予算の段階で赤字は良くないのではないかと意見があり出席者により熱心に議論をしました。概ね予算の考え方については大筋で承認に至り、方策については改めて第二例会で議論することとしました。

また、石井新会長から次期の活動方針(案)「知りたい～YMCAのことワイズのこと 西宮のこと～」について説明があり参加者が新しいプランを熱心に聞いていました。誕生日は西宮産のスイーツを贈る案が披露されました。



馬場貴英ワイズが西日本区LD委員を委嘱されて受諾する案件が報告されました。ご本人欠席でしたが、出席メンバーで承認されました。今後の例会で、ご本人から所信表明をいただくことになりました。

報告事項では、「70周年記念例会実行委員会」(山本)、「次期西日本区大会実行委員会」(長井、廣瀬)の進捗状況が報告されました。藤田主事からは7月8日(土)の六甲部第一回評議会の後の懇親会は神戸YMCA 新館建設をお支えいただいた六甲部の皆様への感謝の意味でYMCA が皆様をご招待されることと、評議会には皆様参加願いますとお知らせがありました。

今期、皆さんにとって幸せなクラブ活動であったことを願い、会長、役員の方、そしてクラブのメン、メネットの皆さん、本当にお疲れ様でした。今期、万本会長の主題は「明るく、楽しく、チームワークで行動し、さら



に活力あるクラブにしよう(胸に炎を燃やそう)」でした。

来期、石井新会長の下、幸せなクラブ活動がますます盛んに進められることを

祈っています。

出席者は足立、浅野、石井、岩田、小野、山本、長井、濱崎、廣瀬、藤田、藤原、万本、河野の各ワイズ。第二例会は次週の23日(金)19時～。

30日は神戸YMCA 会員総会。(報告 河野彰)



写真左から長井部長、美崎神戸クラブ会長、万本会長

第20回西日本区大会
(2017年6月10日～11日)

万本 敬一

6月10日朝二日酔いボオーしながら バナーも抱えて
飛行機に乗り熊本空港に到着。バスに乗って会場
である菊地市文化会館へ向いました。バスの窓から見る
風景は、特に震災の跡を感じないお天やかな景色でした。
会場には730名が集って 18:00よりバナーセレナーガ始まり
壇上へ、終了後席に付ると居眠りをしてしまい式典の事は
よく覚えていません。ホテル日航熊本へ移動し、19:00より
懇親会がスタートし、本日二度目となる壇上へ、岩本理事に
西宮クラブからの震災支援金をお渡ししました。

6月11日は、岩本理事より大野理事への引継、各部門の
表彰が行なわれ、次期大会のアピールも行なわれました。
広報最優秀賞を六甲部が受賞し、西宮クラブはユース支援
優秀クラブ賞と、シロップクラブ賞年間出席率90%達成クラブ賞を
受賞しました。大会終了後は、浅野メンガゼットと似たガイドの
案内で熊本城を見学し、帰路となりました。

出席者 浅野 足立、石井、小野、長井、廣瀬、メネット、万本
山口政、メネット、山口吉、山本



大会で熊本義援金を岩本理事に贈呈する万本会長



㊦甲部長活動あれこれ記

(最終回) 長井 慎吾メン

六甲部部長も6月30日をもってお役御免となります。少々前半で走りすぎて後半は息切れがしたように感じます。

次期部長が決まらなると出鼻を挫かれましたが、なんとか進めてこられました。これも、六甲部キャビネットをはじめとした西宮クラブのバックアップがあつてのことと誠に感謝をしている次第です。改めてお礼申し上げます。

部長として、西日本区役員として活動してきたことで、部内から西日本区内の状況が良くわかりました。全体として

高齢化が進んでおり、新入会員の獲得が課題でした。京都部と九州部の一部を除外して大半の部は活力の弱体化に

歯止めがかからないようです。これを打開する施策の一案を六甲部部会で提案しましたが、掛け声だけに終わってしまわないよう、奉仕活動の実践で若手メンバーの協力者を発掘しなければなりません。よりどころとなるのは、「ハチドリの一とすずく」のお話です。クラブの活性化には長い時間がかかりますが、小さな努力の積み重ねで基礎を築くことが

大切であると思いました。1年間ありがとうございました。

YMCA ニュース

藤田 良祐担当主事

梅雨らしく湿気の多い毎日が続いていますが、西宮YMCAでは夏休みへ向けて様々な準備を進めています。西宮市から指定管理者として選定を受けて運営している3小学校の学童保育には、この夏も400名を超える多くの子ども達が集い、朝から夕方まで生活を共にします。夏の暑い時期に、決して十分とは言えないスペースの中で生活をするわけですから、子ども達同士の対立やトラブルはつきものです。そんな中であっても、子ども達同士が自分達の中で起こる問題を自分事として捉え、課題に向き合い、お互いに支え合いながら解決し、共に育ち合っていく。そんな夏休みになればと願っています。

YMCA行事報告をお知らせさせていただきますので、お目通しいただければ幸いです。

1. ワールドチャレンジ2017

ロンドンにYMCAが設立された6月6日を機会として、世界中のユースリーダーやユース世代が今、直面している問題や課題を聞き取り、世界へ発信する取組みを行っています。2017年は「Empowering Young People Through Basketball」がテーマで、バスケットボールを通して世界との繋がりを感じる取組みを行いました。

2. ブランディングへの取組みについて

オールジャパンYMCAとしてブランディングへの取組みが進められており、YMCAとして目指すビジョン、提供する価値（バリュー）、求められる姿であるパーソナリティーも確定をしました。10月1日からはいよいよ新しいロゴとスローガンの使用が開始されようとしています。ブランディングにオールジャパンYMCAとして取組むことを通して、私たちYMCAが行っている事業を再点検し、どのような価値を提供しようとしてい

る団体なのかを改めて見直す時にきています。これからもYMCAの働きが、それぞれの場所で豊かな社会を築いていくためのものでありたいと思います。

リーダー会便り リーダー：永峰 秀悟さん

6月も西宮YMCAでは幼児・小学生の全セクションが晴天に恵まれて、豊かな自然の中で子ども達の笑顔が溢れる例会となりました。各セクションからの活動報告をさせていただきます。



キッズ (幼児)

キッズの6月例会は武田尾へ廃線ハイクに出かけました。廃線になった線路やトンネルに、メンバーたちは興味津々でした。トンネル内はとても暗く、懐中電灯を手に「大丈夫？手繋ごう！」など子ども達同士お互いに声を掛け合っていました。廃線に関するクイズを盛り込んだパズルを用意して、グループごとにパズルの完成に向けて取り組みました。子ども達が多く新しい発見に触れることができた例会となりました。

ジュニア (小学校低学年)

ジュニアの6月例会は住吉川に行きました。お気に入りの石を探したり、水鉄砲を作って遊んだり、葉っぱを潰して色水を作ったり、子ども達は思い思いに自分の好きなことを選択して川遊びを楽しみました。午後からはレクリエーション大会！ジュニアのメンバーが大好きな「もうじゅうがり」や「じゃんけんリレー」「大声ゲーム」を通してお友達との仲を深めることができたのではないかと思います。

シニア (小学校高学年)

シニアも6月例会は住吉川の上流へ行きました！梅雨の中で雨が降るかどうか、心配でしたが晴れて良かったです。川遊びでは綺麗な水の中に生き物を発見したり、滝に打たれたりするなどそれぞれ楽しい時間が過ごせたようでした。その他にも男の子、女の子ごとに自分達が着替える場所を、自分達で考えて作りました。重い石を使う案、上から筒状のブルーシートを吊り下げその中で着替える案など、様々な提案があり中にはリーダーが驚くような素敵な案もありました。自分一人で川の中の楽しみ方を発見したり、周りのみんなと協力をしたり、メンバーの色々な姿を見ることができた例会でした。

ワイズニュース

石井 恭子 会長

- (1) 六甲部第1回評議会 7月8日(土) 神戸YMCA 13:30~18:00 (懇親会含む)
- (2) 近江八幡クラブ 堀江宏ワイズの奈良傳賞受賞をお祝いする会 7月8日(土) 11:45~ホテル・ニューオウミ
- (3) アジア地域大会 7月21~22日 タイ・チェンマイ
- (4) 芦屋クラブとの合同例会 8月16日(水) 18:30~21:00 ホテル竹園で開催の予定

西日本区 EMC 改革再登板に臨む

西日本区だより 25

2018-19年度次期 EMC 事業主任
小野 勲とくに 紘とくにワイズ

・EMC事業主任のお役目再登板？

2015-16年度EMC事業主任の任期が終了しようとしてホッとしていた矢先の連休前のこと。1本の不吉な？電話が入り「ドキッ」。西日本区直前書記の正野ワイズからでした。「小野さん、次期何か部やクラブの役職のご予定はありますか？」に、「いや、特にないけど何か？」とお答えすると、「いや、ちょっとお聞きただけです。受け流しておいて



下さい」とのこと。時を経て、西宮クラブの5月の第一例会に遠藤ワイズと正野ワイズがピジターでご出席された。思えば3年前、2015-16年度西日本区理事を遠藤ワイズが務められることになり、EMC 事業主任の大役をお受ける場面を思い出しました。今回、次々期理事の指名が不調に終り、責任感の強い遠藤ワイズの再登板となったようです。次はびわこ部の予定とのこと。

ワイズメンの年代も高齢化時代に入り、遠藤ワイズも、私も高齢を免れません。果たして健康が維持されて全うできるのか心配が頭をよぎりました。3月にも少し脳梗塞のような症状があり、健診の結果脳梗塞はなく、逆に小さな脳動脈瘤が発見された。医師の話では「小さなものだし、死ぬまでは大丈夫でしょう」との見立てに、安心する一方、思わず笑ってしまいました。「確かにその通りなのだが・・・」。

まだまだ生かしていただけたらと思うと、逆に自信が湧いてきました。「思い悩むより、倒れるまでやれるだけやってみよう」と思い立った。例会出席のメンバーからもサポートのご支持を戴き心強く思います。

不完全燃焼のまま任期を終了するケースが多い中、再挑戦の機会を与えていただき感謝です。一方果たして私でいいのかという気持や、もっと若い力のある方に機会を譲った方がよいのではという葛藤もあります。しかし、ここは遠藤ワイズがここまで覚悟されているなら、その実現をお支えするしかないかと思ひ踏み切ったものです。

さて、今後皆様に活動をお知らせする私の「西日本区だより」は、2015-16年度最終版24号の続編で、25号としました。非力な私にどうか温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

・次期理事をサポートして EMC 事業主任再始動！

6月に入り、次期遠藤理事再登板のキャビネットが出

揃い、6月2日(金)難波「矢場とん道頓堀店」において、遠藤理事期2期の

初顔合わせの集まりがありました。前回と同じメンバーは理事の遠藤通寛ワイズの他は、正野忠之書記(いずれも大阪泉北)、中井信一国際・交流事業主任(奈良)と EMC 事業主任の私の4人。会計に奥田時夫(大阪土佐堀)、事務局長に河合博之(京都トップス)、Yサ・ユース事業主任に前期京都パレスを退会し、7月から大阪泉北クラブに再入会の人見晃弘、地域奉仕・環境事業主任に倉卓也(京都トップス)、事務局員にベテランの石津雅人(大阪セ



ンテニアル)各ワイズが勢揃いしました。残念ながらメネット事業主任が未決定とのことで、至急決定が待たれます。なお、「矢場とん」は名古屋東海クラブの鈴木ワイズ経営のお店。

来る10月の次期役員研修会に向けて急いで準備の決意と予定を語ってお開きとなりました。今後毎月第二木曜の19時から集まって、その準備を進めていくことになりました。慌ただしい中、遠藤ワイズは翌日の東日本区大会の川越に向かうとのことで、早目の切り上げとなりました。

EMCはCME。魅力ある例会
に仲間を招きましょう。

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

6月26日に神戸 YMCA 三宮会館310号室で第21回西日本区大会のための第6回実行委員会がありました。

プログラム委員会、登録委員会、広報委員会、会計委員会、総務委員会とそれぞれ下見や打ち合わせ会が開かれ、区大会のための準備が着々と進められています。

西宮クラブの担当は広報委員会ですが第二例会でも皆さんに報告していますが区大会のアピールが9月10日の京都部会を皮切りにスタートします。

今回の実行委員会に広報委員長の長井ワイズが欠席でした。お母様の入院でのためでしたが、回復されること、祈念いたします。

下掲しましたのは、委員会当日に大野次期理事からお配りのペーパーです。ご一読ください。

第21回西日本区大会開催にあたって

2017-2018年度西日本区理事 大野 勉(神戸ポート) 区大会まで1年を切りました。

この時に、今一度大会への思いをお伝えさせていただきたいと思います。

1. 第20回熊本大会の熱き想いを継承して

「心は熱く、頭はクールに」- スマートでハイカラな大会、おもてなしをー

神戸カルチャーの出どころ、六甲部の「大人のおもてなし」

2. 健康をテーマに

主題:2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

Healthy mind & healthy body make healthy club.

副題:「今あるクラブを充実させ、将来のクラブへ宝(財産)を伝承していこう!」

テーマソング(一部)

「すこやか さわやか 心はおだやか 出会った あなたの笑顔に ありがとう」

そして、一人一人のしあわせ作りをめざして

3. 音楽が底流に流れる大会

箏とフルート、ジャズ

開会セレモニー(ハンドベル)、高校生の合唱、和太鼓、龍踊り、

BGMの工夫(ビートルズ音楽等)

行進曲、メモリアルアワー、休憩時間等

4. ワイズとYMCAとの協働・ユースも巻き込んで

スタッフの応援、ユースに協力依頼

ワイズの認知度を高める

新しいワイズのあり方を探る

5. 行政との連携

YMCAはすでに、受託運営を行うことを通して、神戸市と連携

ワイズも、YMCAとともにあることを広く知ってもらう

知ってもらえるような活動を行う。

神戸市長、兵庫県知事の招聘

